

歴史のなかに、

中城は自然に恵まれ、歴史的にもとても重要な土地である。

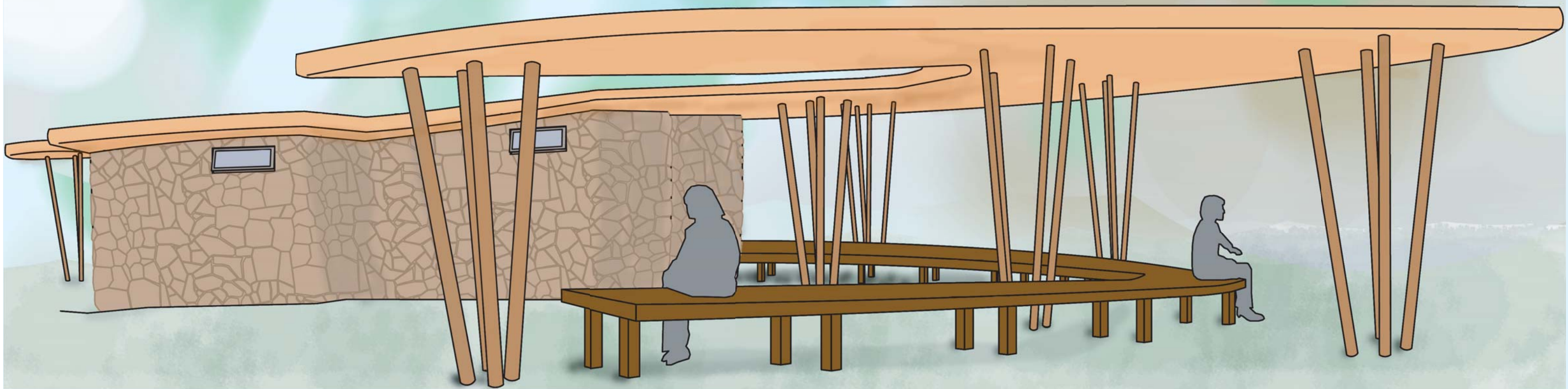
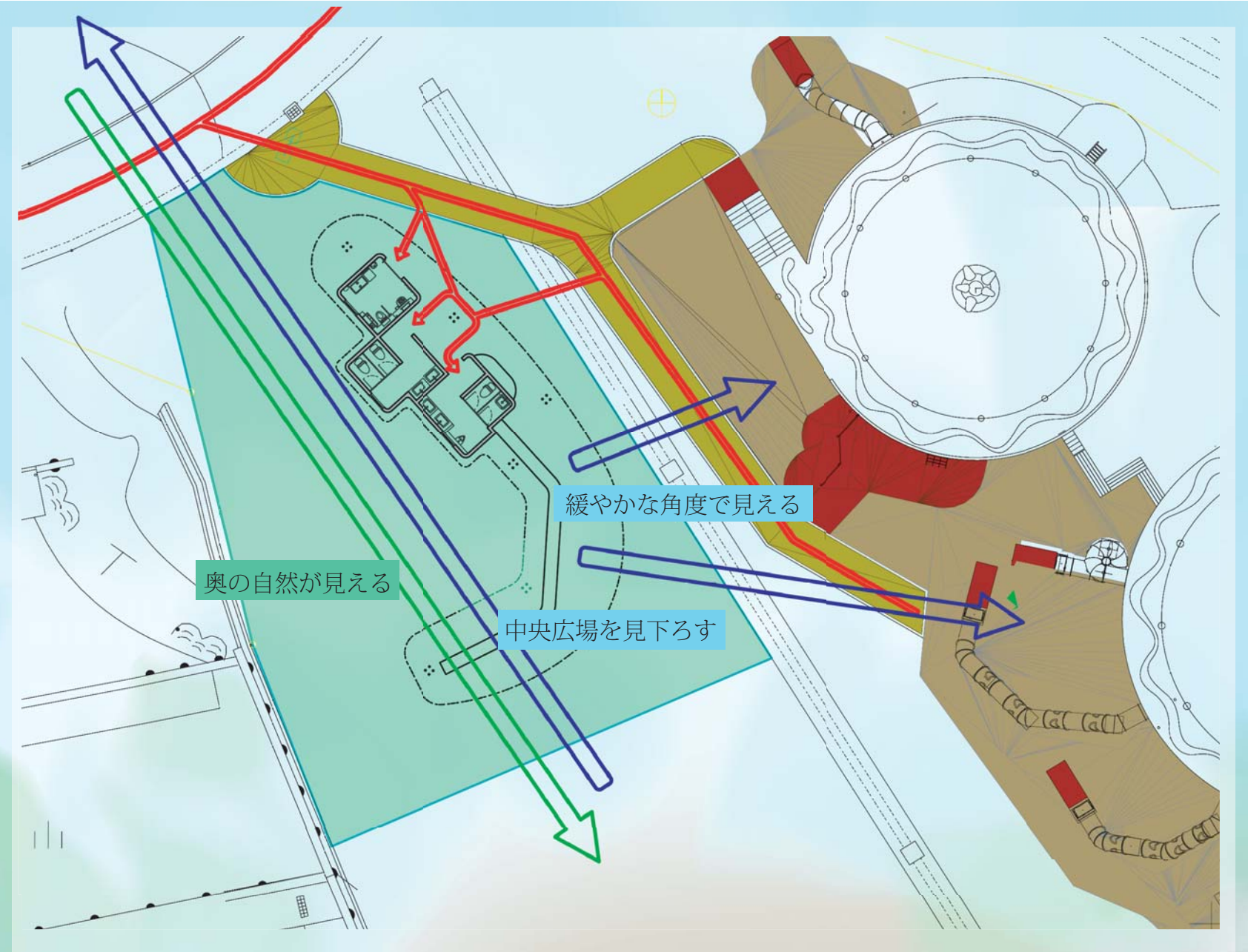
その中にある中城公園。

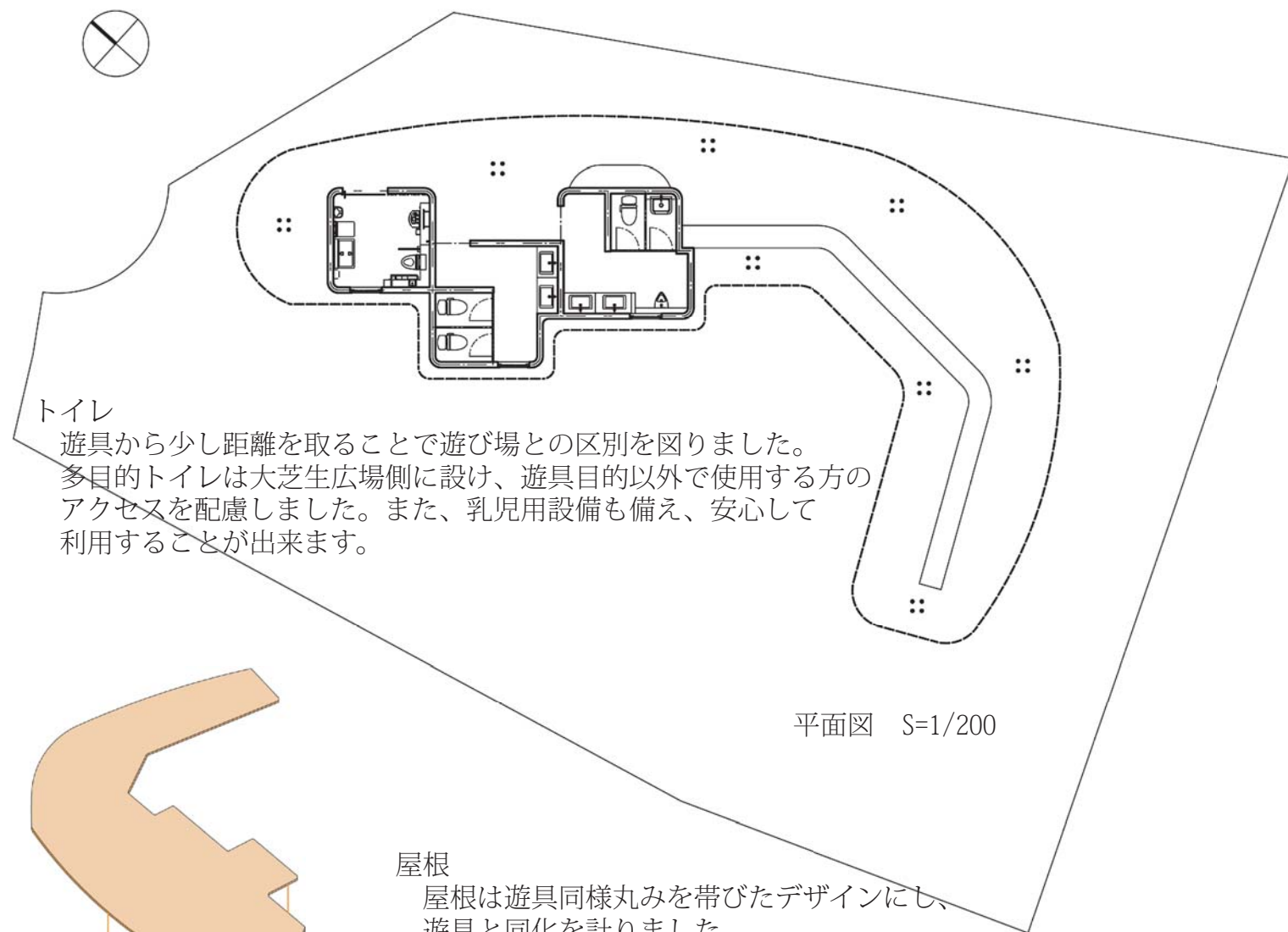
無邪気に遊ぶ子どもたち、それを見守る親に寄り添うトイレと休憩所。

中城城跡をモチーフに意識的、無意識的に沖縄の歴史や世界遺産の存在とそれを包む

公園の自然を感じながら利用して欲しい

という願いを込めた。





トイレ

遊具から少し距離を取ることで遊び場との区別を図りました。多目的トイレは大芝生広場側に設け、遊具目的以外で使用する方のアクセスを配慮しました。また、乳児用設備も備え、安心して利用することができます。

平面図 S=1/200

屋根

屋根は遊具同様丸みを帯びたデザインにし、遊具と同化を計りました。

柱

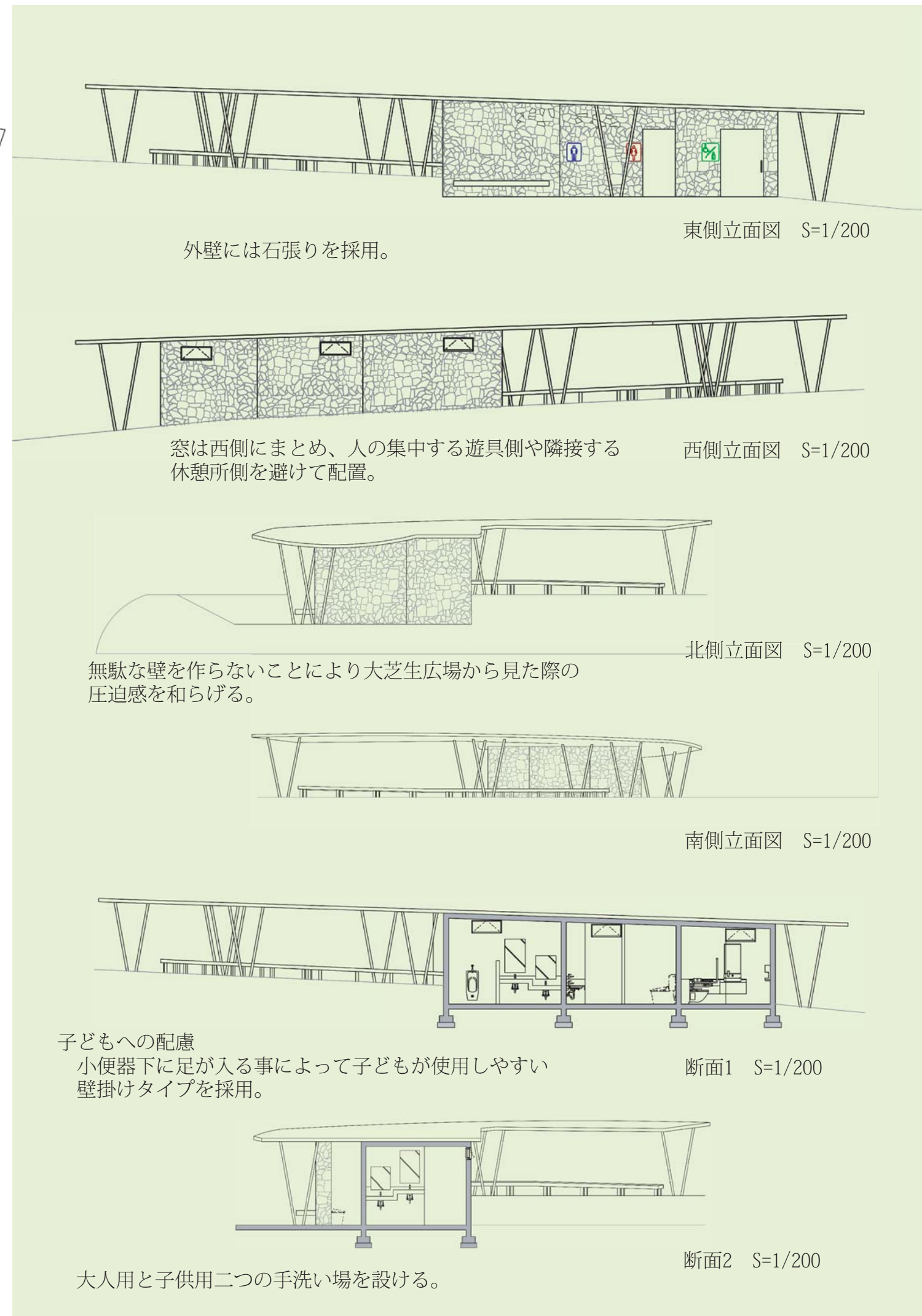
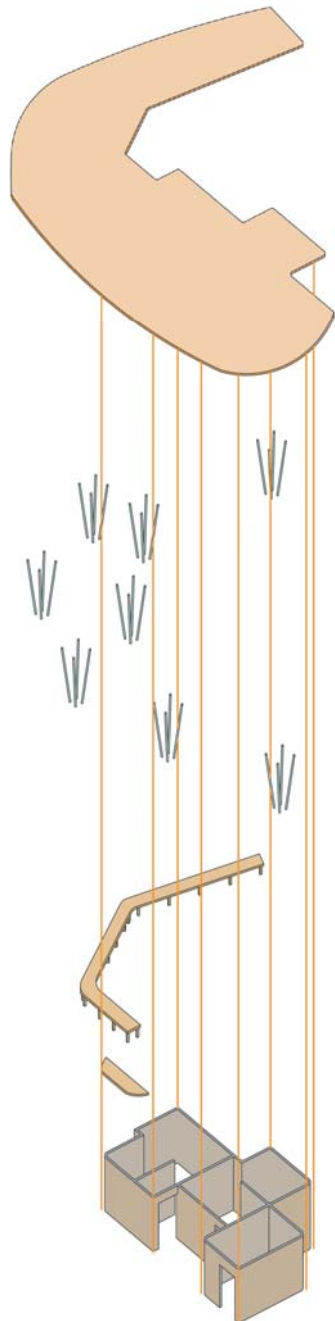
屋根を支える柱は公園内に自生する木々をイメージしました。Φ65×4の円柱が開くように立ち上がっている為、視線を遮ることを防いでいます。

ベンチ

遊具全体を緩やかに見上げられる位置に設け、子どもが遊んでいる様子を眺める事が出来ます。ベンチは子どもにも座りやすい高さにする事で親子ともに休憩を楽しめます。

外壁

湾曲した躯体や石張り仕上げは中城城跡をモチーフにし、柔らかに歴史や文化を感じられます。



東側立面図 S=1/200

外壁には石張りを採用。

西側立面図 S=1/200

窓は西側にまとめ、人の集中する遊具側や隣接する休憩所側を避けて配置。

北側立面図 S=1/200

無駄な壁を作らないことにより大芝生広場から見た際の圧迫感を和らげる。

南側立面図 S=1/200

断面1 S=1/200

子どもへの配慮

小便器下に足が入る事によって子どもが使用しやすい壁掛けタイプを採用。

断面2 S=1/200

大人用と子供用二つの手洗い場を設ける。